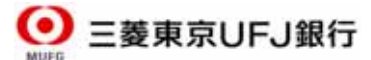


アルゼンチン経済・金融概況



経済調査室

Main Economic & Financial Indicators (Argentina) Economic Research Office

<p>概況</p> <p>アルゼンチン経済は、昨年第2四半期を底に、持ち直しがみられる。</p> <p>2012年第4四半期の実質GDP成長率は前年比+2.1%と、前期の同+0.7%から小幅加速した。需要項目別にみると、個人消費の成長への寄与度が同+1.5%ポイントから同+3.0%ポイントへ高まったほか、投資の寄与度が同0.9%ポイントから同0.5%ポイントへ縮小した。しかし、輸出の伸び率は更に悪化しており、厳格な輸入規制にもかかわらず、純輸出の成長寄与度は同0.1%ポイントから同1.5%ポイントへ低下した。</p> <p>年明け以降は農業生産には明るさがみられるものの、景気は一進一退。生産や輸出の回復は鈍く、成長率の加速は見られず。また、政府の小売価格凍結「指導」が小売業者の売り惜しみを誘発する可能性があり、消費の抑制要因となりうる。</p>	<p>実質GDP成長率</p> <p>(前年比、%)</p>
<p>物価・雇用</p> <p>物価: 政府は、大手小売業に対し値上げを自粛するよう説得しており、消費者物価上昇率は1月の前年比+11.1%から2月は同+10.8%と小幅低下。2月は実勢のインフレ率も低下した模様。</p> <p>雇用: 第3四半期の失業率は7.6%に悪化していたが、景気がやや持ち直したことで第4四半期は6.9%に改善。</p>	<p>物価・雇用</p> <p>(%)</p>
<p>国際収支</p> <p>貿易収支: 政府の厳しい輸入規制により、貿易収支は小幅の黒字が続いているが、9月以降6ヵ月連続で10億ドルを下回っている。輸出不振の一因は、為替の下落を見越して、輸出業者が輸出のタイミングを意図的に遅らせているため。また、2月の外貨準備高は416億ドルと前月比11億ドル減少。直近3ヵ月間の減少幅は36億ドルに達しており、これは前回キャピタル・フライトがあった2011年秋以来の減少幅。</p>	<p>貿易収支</p> <p>(億ドル)</p>
<p>金融情勢</p> <p>為替: 2月末のアルゼンチン・ペソの公式対ドルレートは1ドル=5.02ペソへ下落した。しかし、実勢相場は同時期8.1ペソまで下落しており、両者のかい離は60%超まで拡大。</p> <p>株価: 景気持ち直しを受け昨年11月以降株価は上昇していたが、2月末には3,049まで低下。</p> <p>ベースマネー・銀行与信: 政府の拡張的政策によって、ベースマネーは増加傾向にある一方、民間向け貸出は鈍化傾向。</p>	<p>為替相場</p> <p>(ペソ/ドル)</p>
<p>ベースマネーと銀行与信</p> <p>(前年比、%)</p>	<p>株価指数</p>

(担当: 森川 morikawa@iima.or.jp)

アルゼンチン経済・金融概況

1. 年次

	2010年	2011年	2012年
実質GDP成長率	9.2%	8.9%	1.9%
鉱工業生産指数(前年比)	9.7%	6.5%	▲1.2%
建設活動指数(前年比)	11.0%	8.7%	▲3.2%
自動車生産台数(千台)	597	691	637
自動車販売台数(千台)	582	736	692
失業率	7.8%	7.2%	7.2%
消費者物価指数(年末月・前年同月比)	10.9%	9.5%	10.8%
(年平均)	10.5%	9.8%	10.0%
輸出(FOB、億ドル)	681	840	812
(前年比)	22.4%	23.2%	▲3.3%
輸入(CIF、億ドル)	565	739	685
(前年比)	45.7%	30.9%	▲7.3%
貿易収支(億ドル)	116	100	127
対外準備(億ドル、年末)	521	464	433
外債(億ドル、年末)	1,604	2,229	3,074
対民間非金融部門貸出量(億ドル、年末月)	2,044	2,950	-
(前年比)	36.5%	44.3%	-
経常収支(億ドル)	29	-3	18
株価指数(MERVAL、年末)	3,524	2,463	2,854
A.PESOS/US\$ 為替相場(年末)	3.98	4.30	4.92

2. 月次

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実質GDP成長率(前年同期比)	0.7%			2.1%			-		
鉱工業生産指数(前年同月比)	▲2.1%	▲0.9%	▲4.4%	2.2%	▲1.4%	▲3.4%	0.2%	▲4.4%	-
(季節調整済、前月比)	1.4%	0.7%	▲2.2%	4.9%	▲2.1%	▲0.1%	0.6%	▲1.5%	-
建設活動指数(前年同月比)	▲0.6%	▲8.1%	▲9.6%	▲0.9%	▲4.7%	▲8.0%	-	-	-
自動車生産台数(千台)	66	80	69	79	78	61	44	53	-
自動車販売台数(千台)	67	74	66	68	70	88	58	68	-
失業率	7.6%			6.9%			-		
消費者物価指数(前年同月比)	9.9%	10.0%	10.0%	10.2%	10.6%	10.8%	11.1%	10.8%	-
(前月比)	0.8%	0.9%	0.9%	0.8%	0.9%	1.0%	1.1%	0.5%	-
輸出(FOB、億ドル)	74	80	68	69	65	60	57	57	-
(前年同月比)	1.8%	▲5.5%	▲12.4%	▲7.6%	▲2.0%	▲5.1%	▲4.1%	▲5.8%	-
輸入(CIF、億ドル)	64	63	59	63	58	55	54	52	-
(前年同月比)	▲4.2%	▲17.0%	▲14.3%	0.1%	▲6.4%	▲8.7%	0.5%	9.8%	-
貿易収支(億ドル)	11	16	9	6	6	5	3	5	-
対外準備(億ドル)	468	452	450	453	452	433	427	416	-
外債(億ドル)	2,465	2,608	2,652	2,651	2,687	3,074	2,875	2,912	-
対民間非金融部門貸出量(億ドル)	3,321	3,416	3,487	3,579	3,689	-	-	-	-
経常収支(億ドル)	11			▲10			-		
株価指数(月末)	2,400	2,408	2,452	2,323	2,419	2,854	3,462	3,049	-
A.PESOS/US\$(月末)	4.59	4.64	4.70	4.77	4.84	4.92	4.98	5.05	-

(資料)経済省、国家統計局、アルゼンチン中銀、IMF、世銀、ブルームバーグ等

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。